

滝山城を舞台に戦国時代を学ぼう

啓明学園中学校高等学校
社会科 佐藤 竜之

今日の課題

- ➡ 日本の城の歴史と、その特徴について理解しよう
- ➡ 等高線の読み取り方のルールを理解しよう
- ➡ 課題 1 北条氏照になって滝山城を建てよう
- ➡ 課題 2 武田信玄になって滝山城を攻略しよう

ルール

- ➡ 「間違い」はありません。
積極的に自分の考えを出してみよう。
「私は、こう思う。」
- ➡ 自分なりの根拠（＝理由）を見つけよう。
「私は、こう思う。なぜなら・・・」
- ➡ その根拠（＝理由）を他の人に説明できるようにしよう。
相手に伝わる言葉で説明できるように。

現存 1 2 天守

弘前城(青森県)

松本城(長野県)

丸岡城(福井県)

犬山城(愛知県)

彦根城(滋賀県)

姫路城(兵庫県)

松江城(島根県)

備中松山城(岡山県)

丸亀城(香川県)

伊予松山城(愛媛県)

宇和島城(愛媛県)

高知城(高知県)

姫路城



松 本 城



彦根城





問題 1

江戸時代の前までに日本にあった城の数はいくつでしょうか？

- ➡ ① 約 2 0 0 城
- ➡ ② 約 3 0 0 0 城
- ➡ ③ 約 5 0 0 0 城
- ➡ ④ 約 2 万 5 0 0 0 城
- ➡ ⑤ 約 8 万城



正解

■ 2万5000城～5万城

細かいものまで含めると4万～5万あったと言われている

(城の定義によって数え方が変わるため)



問題 2

なぜ城が減ったのでしょうか？

- ➡ ① 明治維新のあと、西洋化の時代の流れの中で城が壊された。
- ➡ ② アジア・太平洋戦争の時の空襲で壊された。
- ➡ ③ 徳川家康によって壊された。



正解

➡ ③ 徳川家康の「一国一城令」

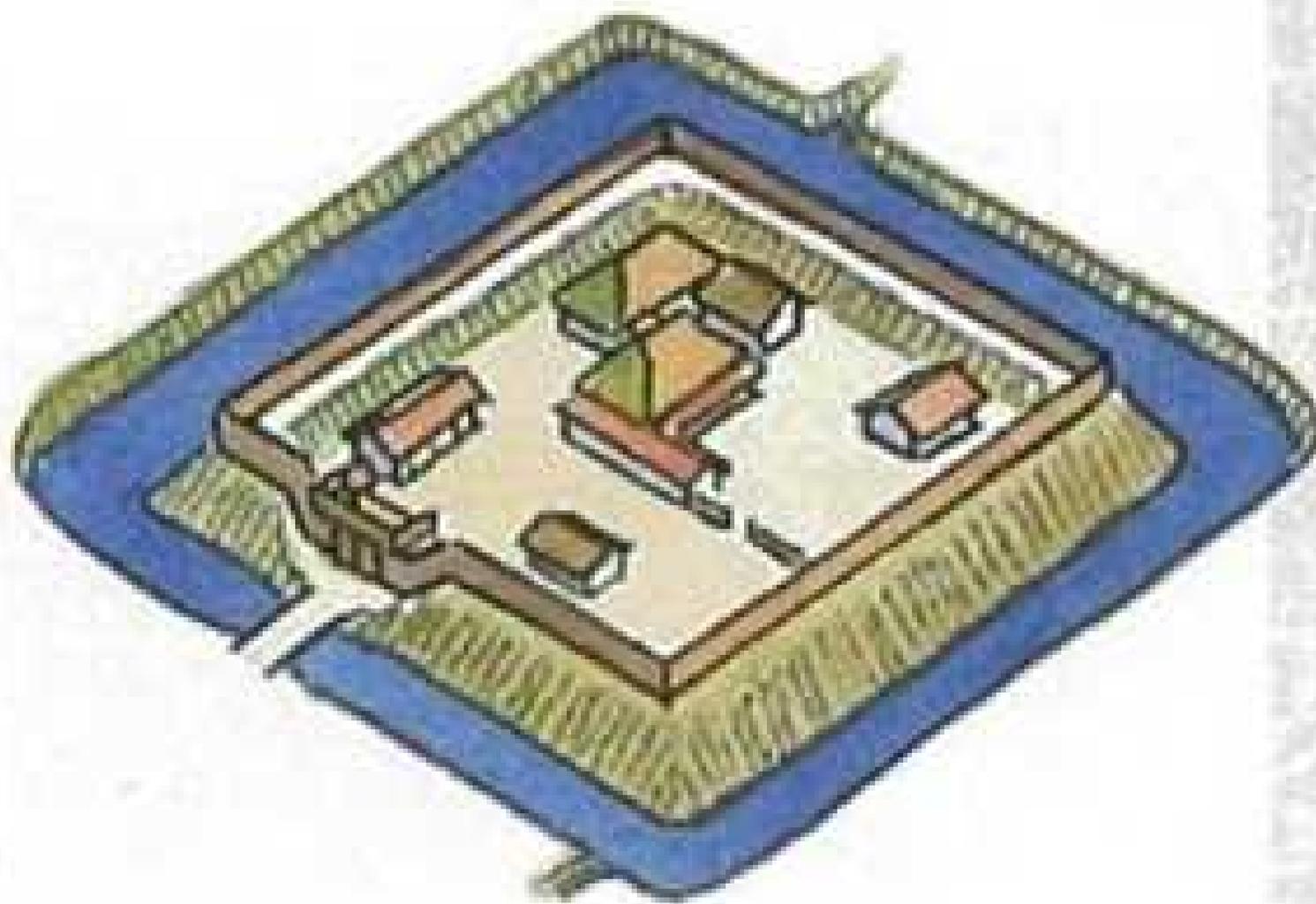
江戸幕府が、1615年（慶長20年）に、各地の大名に、自分の領地にある自分が住む城以外のすべての城の破壊を命じた法律。主に関西から西側の大名の軍事力を小さくするために出したものであった。



城の歴史

鎌倉時代・ほうけいやかた方形館

鎌倉時代の武士が居所としていたのが、およそ一町(約109m)四方の方形館である。館であったため過剰な防御機能は備わっていない。



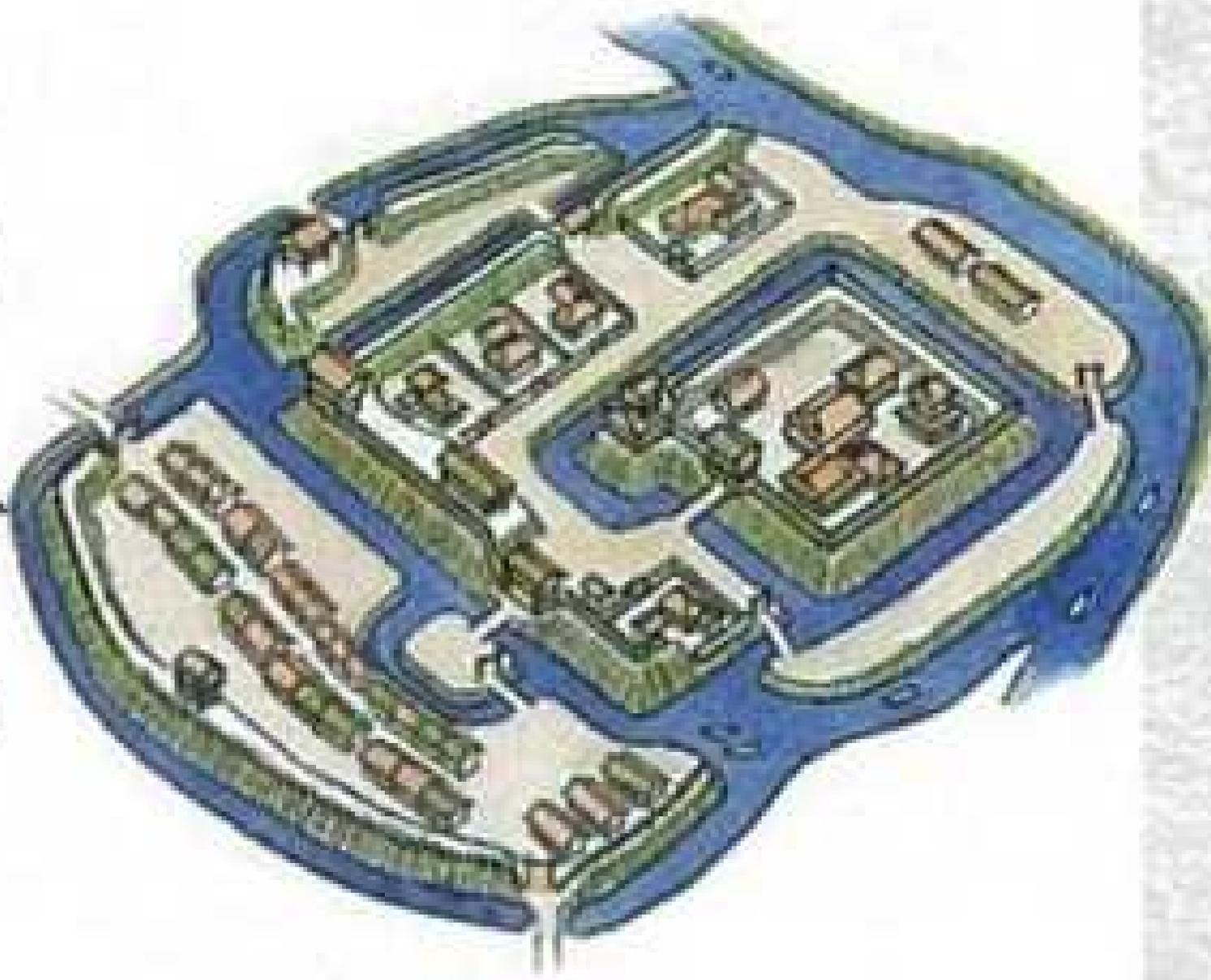
戦国時代・山城

戦争の激化にともない、麓からの高さが100mを超えるような山に城が築かれた。こうした山城には、堀や土塁などの遺構が残ってる。

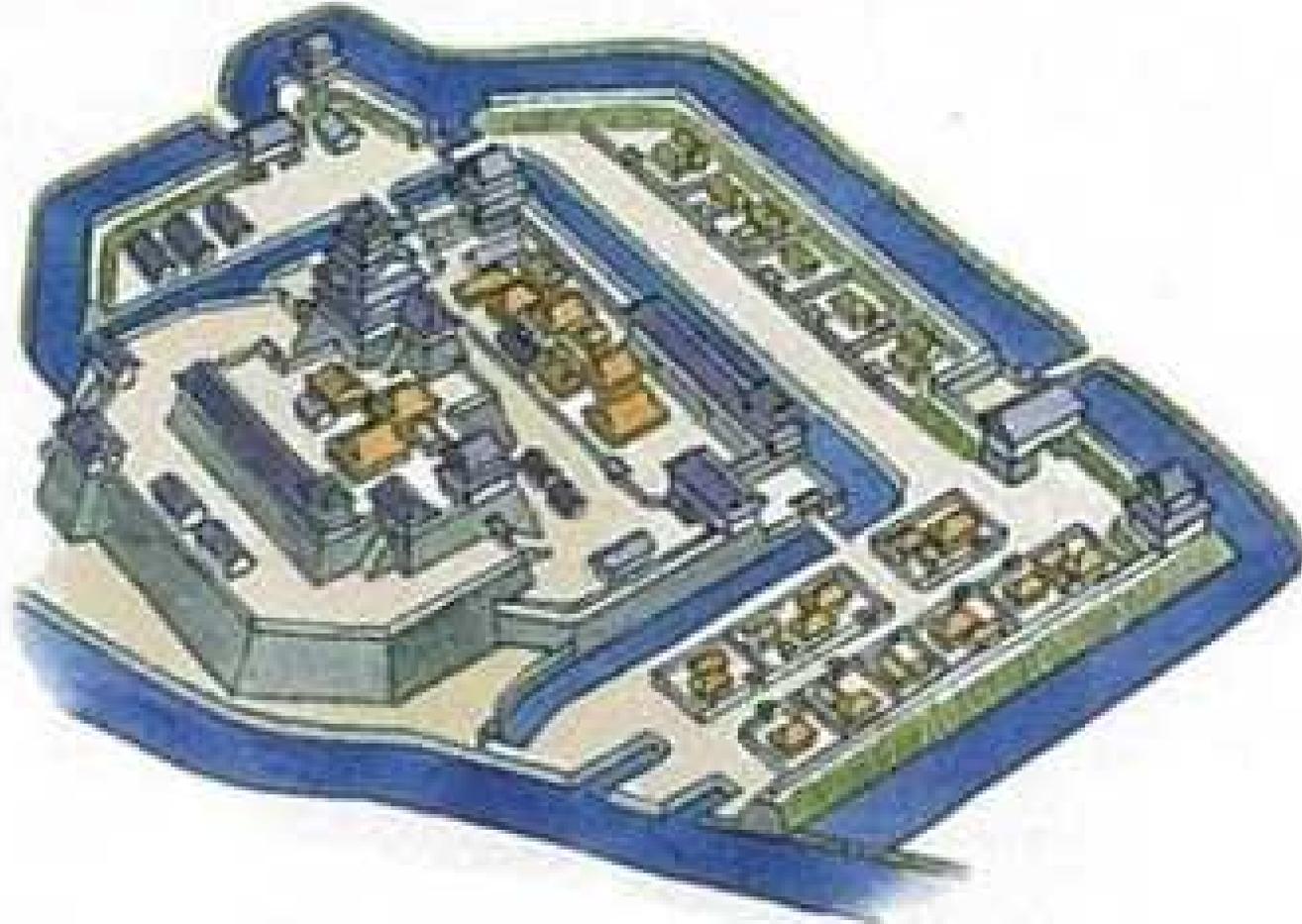


戦国時代・平城

自然の沼や池などを堀として利用しており、
防御力は高い。しかし、
近代になって埋め立て
られ、遺構としてはほ
とんど残っていない。



安土桃山時代・近世の城



戦国時代の山城や平城で活用されていた自然の地形を、人工的な土木工事で再現した。天守と石垣が構築され、高い防御力を誇った。

武田信玄 勝頼



上杉謙信



北条氏照



北条氏照(うじてる)

- 小田原北条氏の3代当主 北条氏康の三男として誕生
- 誕生年 天文9 (1540) 年
- 幼少の頃は 由井源三(ゆいげんぞう)と名乗る
- 川越城の合戦 (天文15 (1546) 年)

父 氏康が鎌倉公方の管領 上杉氏を破る

→ 上杉氏の守護代だった大石定久を氏康は支配下においた。氏照を定久の娘と結婚させて大石家に迎えるように降伏条件を出したとされる。

北条氏照の経歴

- ➡ 15歳頃 浄福寺城（由井城）に入城（1554年頃）

甲相駿三国同盟が結ばれる(1554年)

- ➡ 【20歳の時 滝山城に入城（永禄2（1559）年頃）

武蔵国守護代 大石定重が築城】

- ➡ 21歳の時（永禄3（1560）年）に上杉謙信が関東に侵攻し、対決
- ➡ 22歳の時（永禄4（1561）年）に三田氏（青梅・奥多摩・飯能方面を支配していた）を攻略

北条氏照の経歴

- ➡ 27歳の時 滝山城に入城（永禄10（1567）年）

滝山城築城：1563年～67年（永禄6～10）の間

北条氏照によって築城

- ➡ 永禄12（1569）年 相越（越相）同盟の成立

武田信玄（甲斐）に対抗するために、北条氏政（相模）と上杉謙信（越後）が結んだ軍事同盟である

- ➡ 永禄12（1569）年10月

滝山合戦 北条氏照 vs 武田信玄・勝頼

北条氏照の経歴

➡ 天正8（1580）年3月4日

滝山城が機能した最後の記録

➡ 天正10（1582）年 八王子築城の記録

➡ 天正12（1584）年 滝山城の記録の最後

84～87年頃 八王子城へ移転（正確な記録無し）

➡ 天正15（1587）年 八王子城の初出の記録

➡ 天正18（1590）年6月23日 八王子城 落城

➡ 天正18（1590）年7月11日

小田原城外にて切腹 享年51歳

こうそうすん

甲相駿三国同盟 1554年

かい こうしゅう
➡ **武田氏のメリット（甲斐・甲州＝今の山梨県）**

背後となる北条氏と今川氏から攻められる心配がなくなるので、上杉氏との戦いや、上杉氏と支配を争っていた信濃（今の長野県）の攻略に集中できる。

さがみ そうしゅう
➡ **北条氏のメリット（相模・相州＝今の神奈川県）**

武田氏と今川氏に怯える事なく上杉との戦い、関東の攻略に集中できる。

するが すんしゅう
➡ **今川氏のメリット（駿河・駿州＝今の静岡県）**

同じく武田氏と北条氏に怯える事なく尾張（今の愛知県）の攻略に集中できる。

永禄3年
(1560年)
初め頃の
勢力図





山内憲政

長尾景虎



武田義信

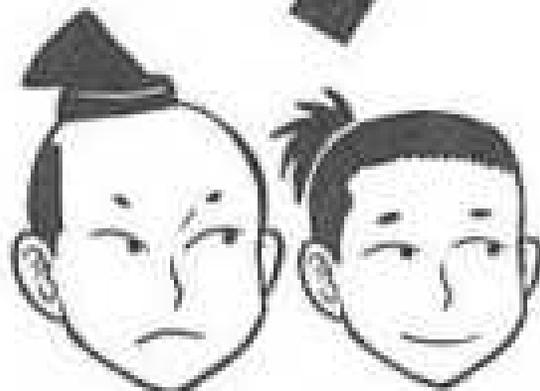


武田晴信(信玄)

三
相
同
盟
駿

(娘)

(娘)



今川義元

今川氏真

(娘)



北条氏政

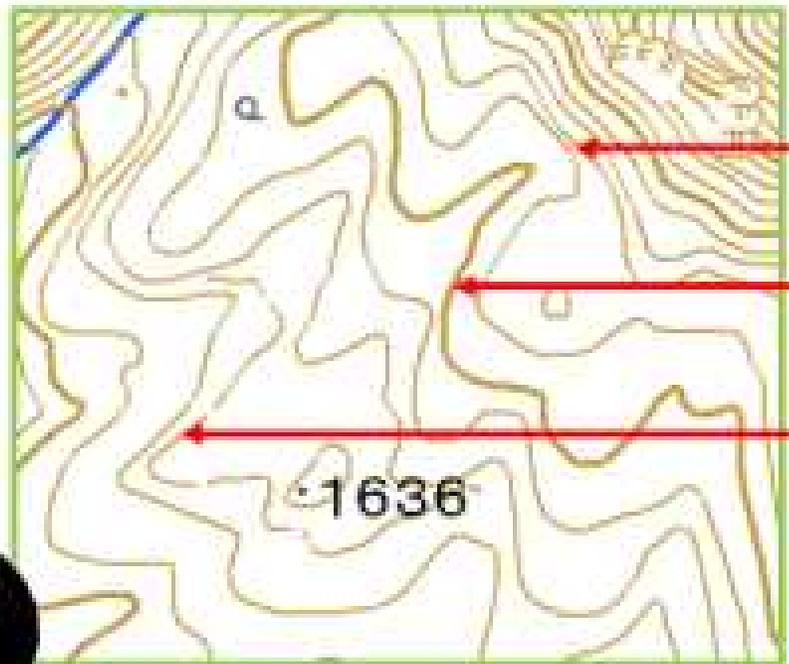


北条氏康

上杉謙信の山越え

- 永禄3（1560）年から、上杉謙信は何度となく関東平野まで山を越えて攻め込んできた。
- 最初の攻撃（=1560年）では小田原城まで攻め込んだ。
- その直後の上杉氏と北条氏の領国の境界線は、八王子と青梅の間に設定された。
- 北条家は上杉謙信の山越えに対応した領国の支配のかたちが求められた。
- 氏照が城主であった浄福寺城（由井城）は甲斐（今の山梨県）の国に向いていて、上杉謙信の山越えへの対応には向いていなかった。
- そこで登場したのが滝山城
小田原から上野国（今の群馬県）へとつづく街道に沿って、北条家の重要な拠点である滝山城と鉢形城が配置された。

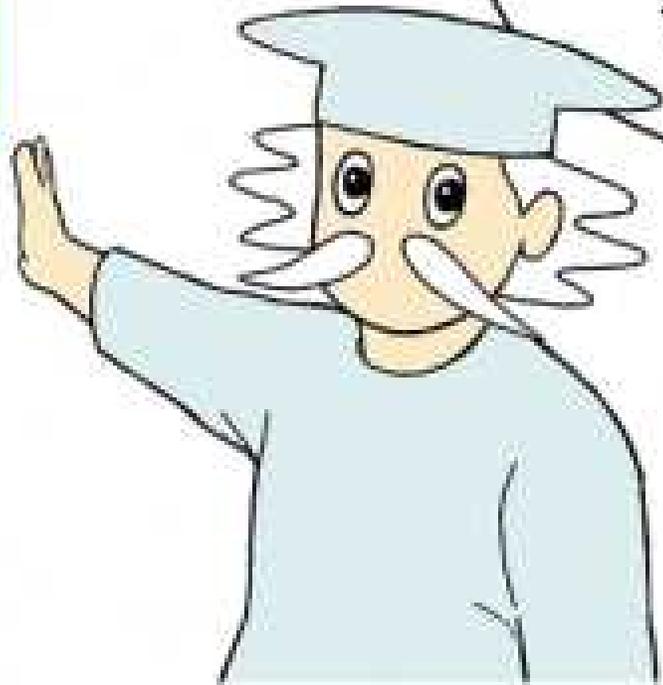
うーん
高さはわかるけど
地形は
むずかしいな



まん せん せん ちがいす とうこうせん
2万5千分1地形図の等高線

- しゅきょくせん
主曲線 (10mごと)
- けいきょくせん
計曲線 (50mごと)
- ほじょきょくせん
補助曲線 (5m)

おなじ たか
同じ高さの地点を
むす
結んだ線を
とうこうせん
等高線というんじゃない
とうこうせん
等高線を見れば
ほしよ
その場所の地形も
わかるんじゃない



土地の高さ

地図で高いところはどこ？

真上からみた山



土地の高さが同じところを結んだ線を等高線といいます。等高線の間かくがせまいところは傾きが急で、間かくが広いところは傾きがゆるやかです。

横からみた山

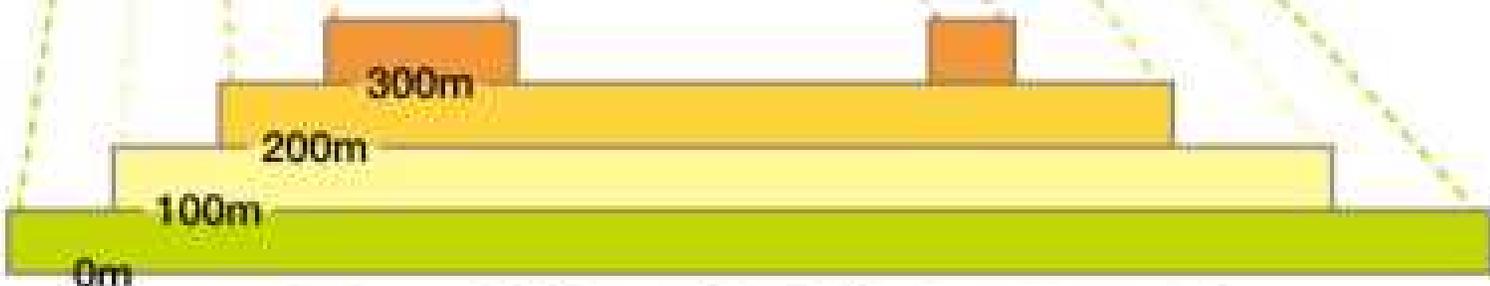
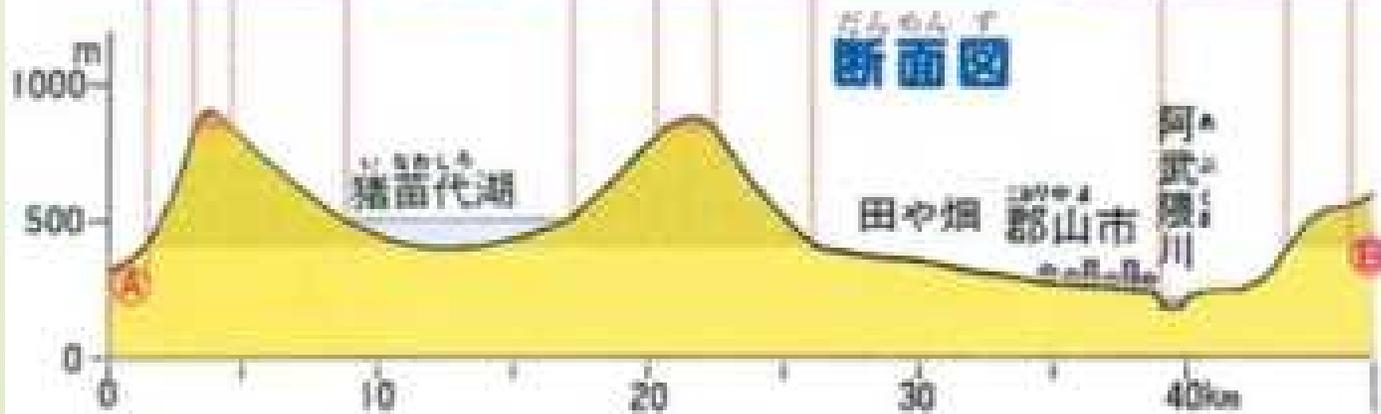
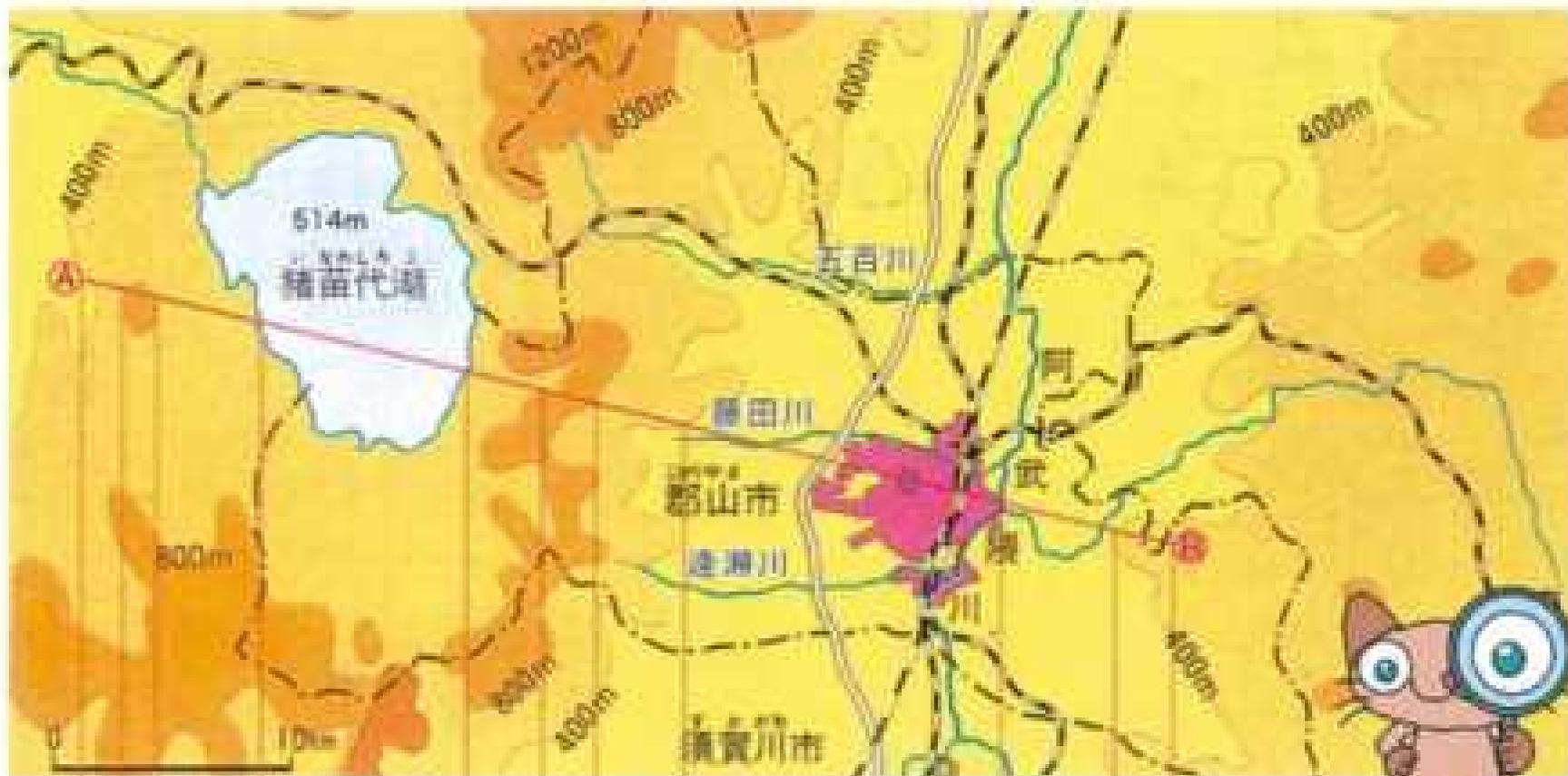


図1 誤認しがちな断面のイメージ

郡山付近の地形図



郡山市の中心部と阿武隈川や猪苗代湖の高さを比べてみよう。



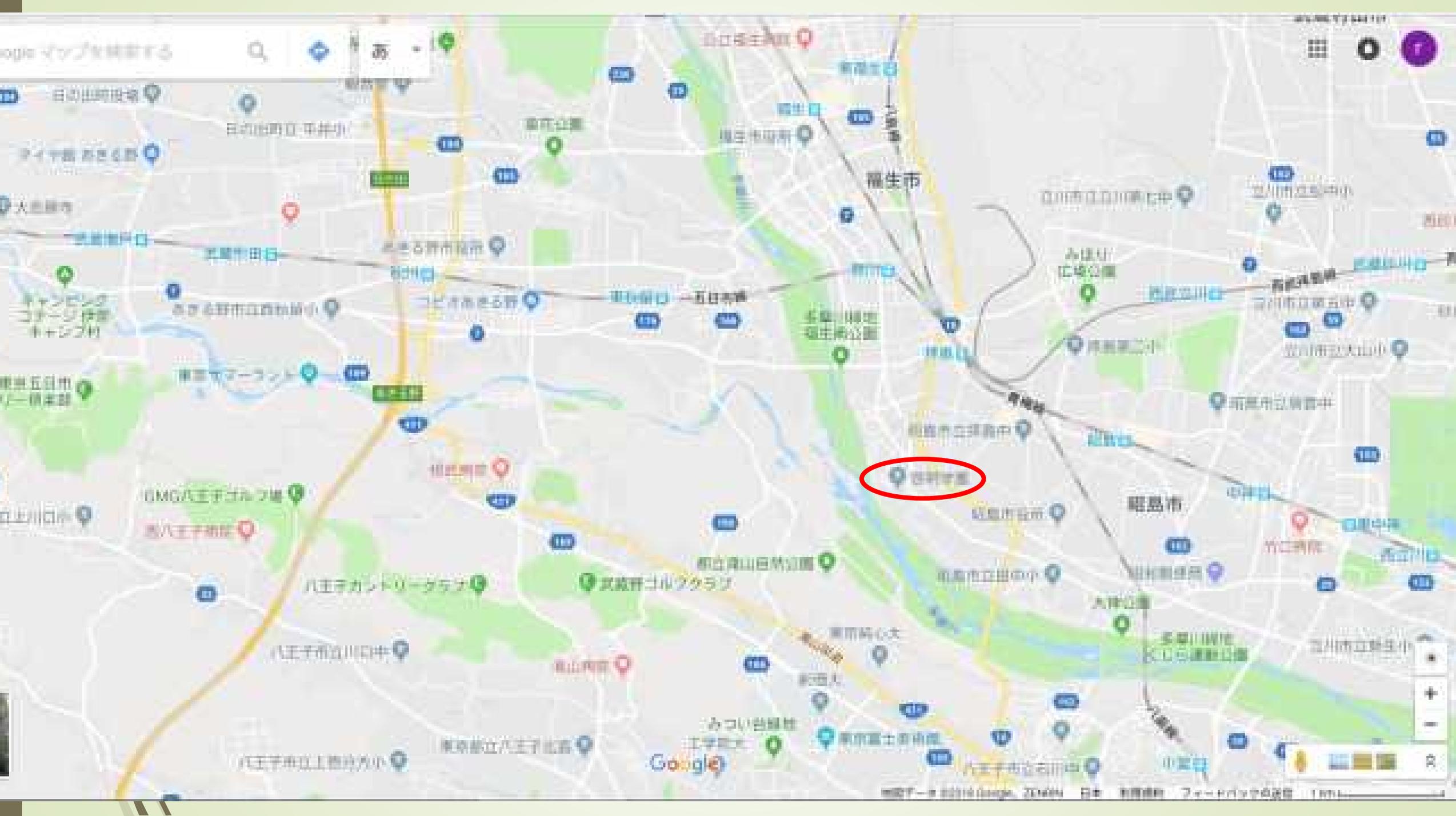
丸の内線

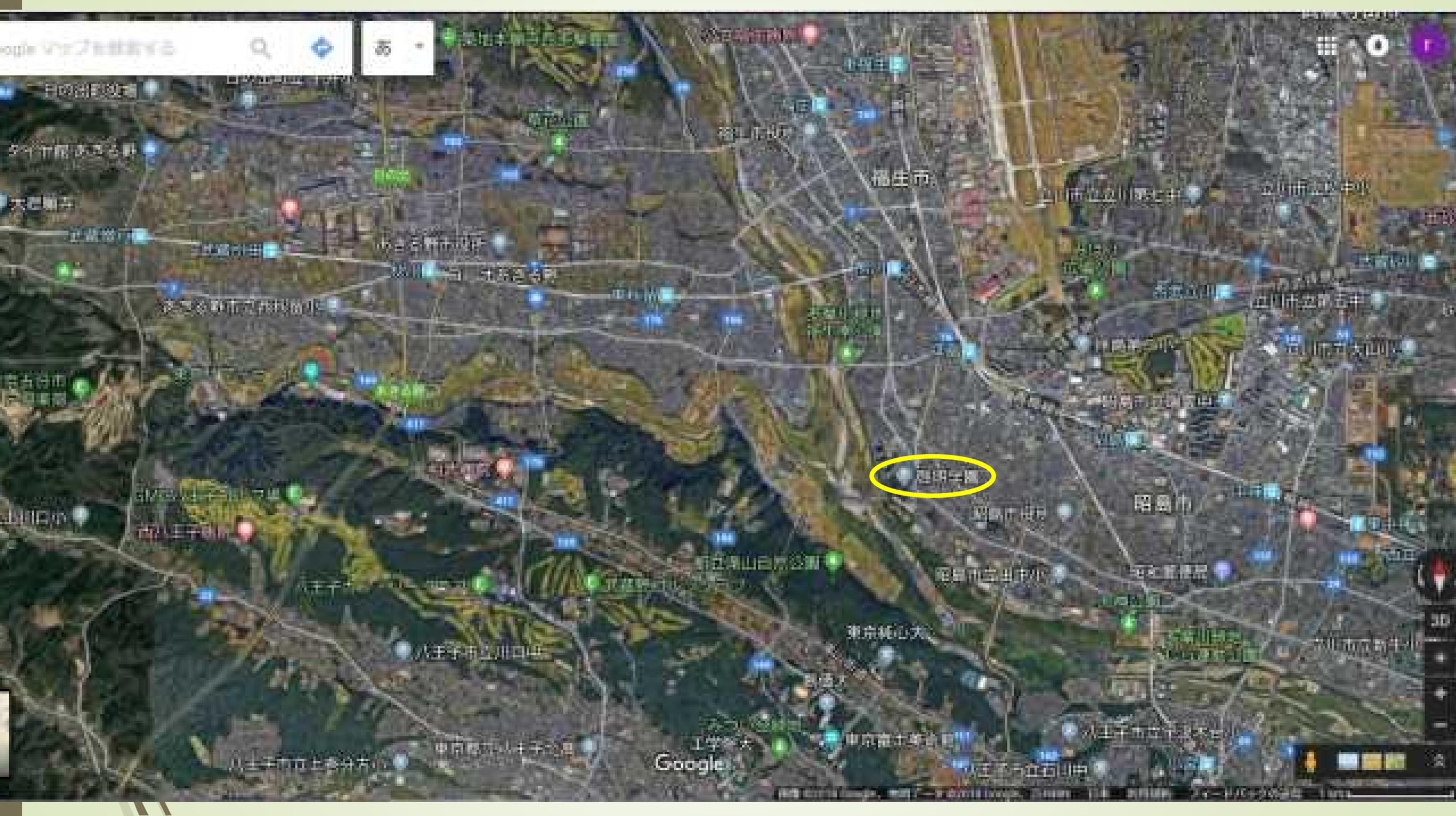
丸の内線

八王子市

Google

© 2014 Google





昭島市練心

Google

課題 1 滝山城を築こう

- ▶ 上杉謙信が関東に攻め込んでくる
上杉謙信に対抗するために滝山城を築こう
- ▶ 城造りのポイント どんな場所に城を作ると良いだろう？
何点かポイントを挙げてみよう

☆ 昔の地図を参考にしよう

国土地理院 古地図コレクション

伊能図 90 相模 相模野 下総 武蔵 江戸

<https://kochizu.gsi.go.jp/items/383?from=category,14,index-table>

課題 1 滝山城を築こう

■ 城造りのポイント

- 街道のそばに城を築こう（道のそばに城を作る）
- 戦国の城の基本は山城（山の上に城を作る）
- 川が側にあると敵は攻めずらい（川のそばに城を作る）



滝山城を築こう

正解発表









∴ 滝山城跡

住町 (一)

拝島町 (四)

丹木町 (二)

谷地川

東京純心女子大

拝島町 (六)

173

170.7



滝山城の「縄張り」を見てみよう！

中田正光『滝山城戦国絵図 中世城郭のからくり』より















滝山合戦（永禄12（1569）年）

➡ **北条氏照 VS 武田信玄/勝頼**

北条方 約2千人

武田方 約2万人

- ➡ ①武田信玄軍が小田原城へ攻め込む際に、その道の途中にあった滝山城を攻めた戦い。城を守る北条氏照は、武田勝頼らの猛攻により二の丸まで攻め込まれ、落城寸前にまで追い込まれたが（『甲陽軍艦』より）、なんとか撃退に成功した。
- ➡ ②氏照が上杉謙信の部下に出した手紙には、城下に兵を出して戦ったとある。
- ➡ この戦いにより、北条氏照は滝山城の弱点を痛感し、より守りが堅い八王子城へ移ることを決意することになったと言われている。

課題2 滝山城を攻略しよう

滝山合戦 (永禄12 (1569) 年)

▶ 武田信玄/勝頼になって滝山城を攻略しよう

課題1 武田軍がどのルートで滝山城へ侵攻していっただろうか。

課題2 滝山城へ侵攻して来た武田軍は、どこに陣をかまえただろうか。



長野県

埼玉県

東京都

山梨県

神奈川県

千葉県

大田多摩駅
(原形・跡地)
跡地が完成しました

課題2 滝山城を攻略しよう

- ▶ 武田軍がどのルートで滝山城へ侵攻していったらだろうか。
- ▶ 武田軍2万人が移動する。どこを通る必要があるだろうか？
何点かポイントを挙げてみよう
- ▶ どこに陣を築いたら滝山城を攻めやすいだろうか？

☆ 昔の地図を参考にしよう

伊能中図 関東

<https://kochizu.gsi.go.jp/items/167?from=category,10,index-table>

山梨郡

山梨郡
山梨郡
山梨郡

山梨郡
山梨郡
山梨郡



入間郡

新座郡

武蔵

津久井郡

東上郡
東武蔵郡
武蔵野



野

野馬郡

破木郡

水清郡

多胡郡

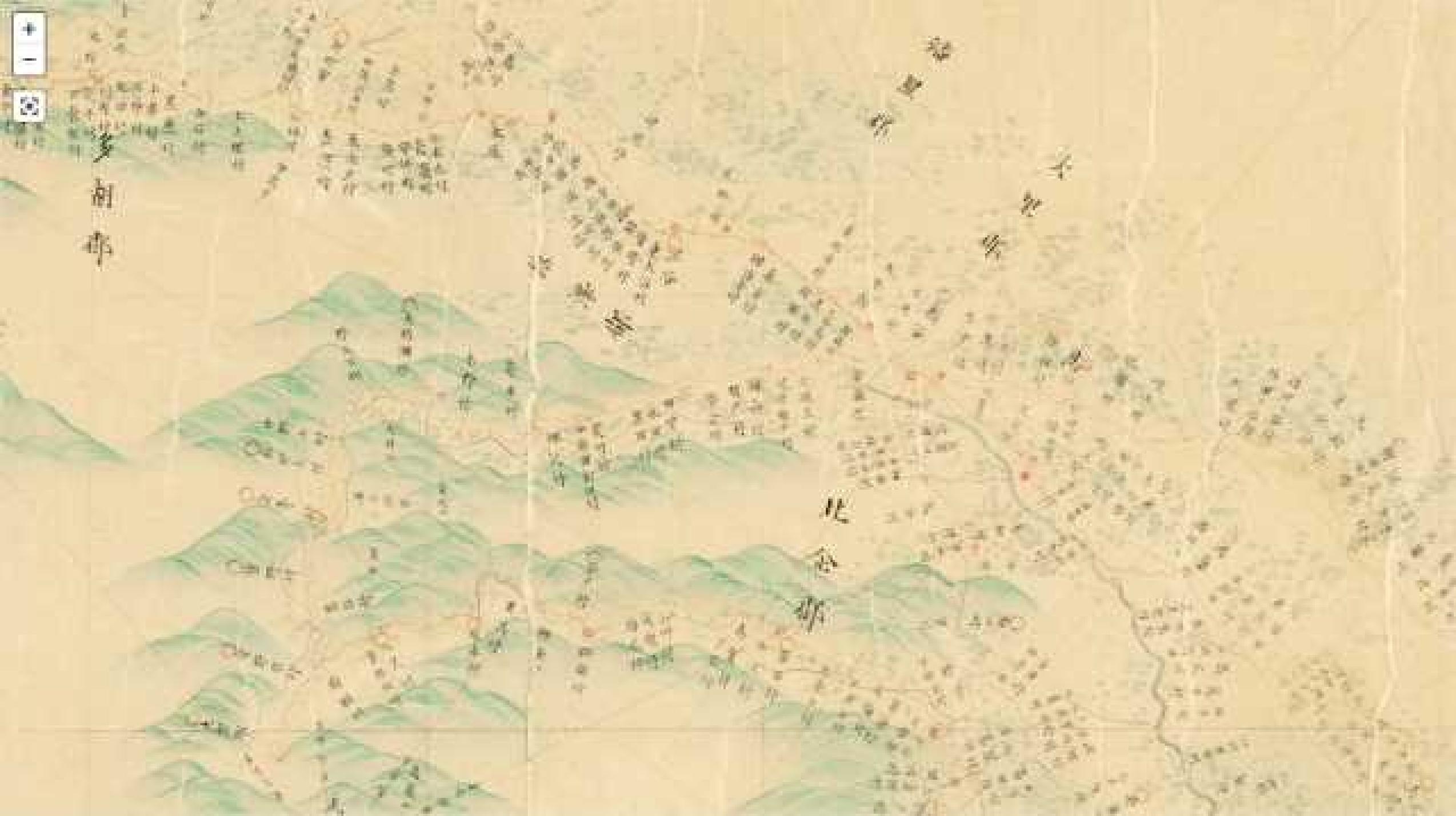
冷川山



多胡郡

北谷郡

大里郡





北金州

高要州

丁州

坤甸

史州

課題2 滝山城を攻略しよう

■ 侵攻のポイント

- ・ 大人数が通る時には、大きな道を通らないと移動できない。
- ・ 滝山城の弱点を攻める必要がある。
- ・ 全員が一緒に移動する必要はない。
- ・ 滝山城の弱点はどこだろう？

■ 陣を築くポイント

- ・ 相手の城がよく見える場所に陣をおく。
- ・ 大人数があつまれる・泊まれる場所が必要になる。

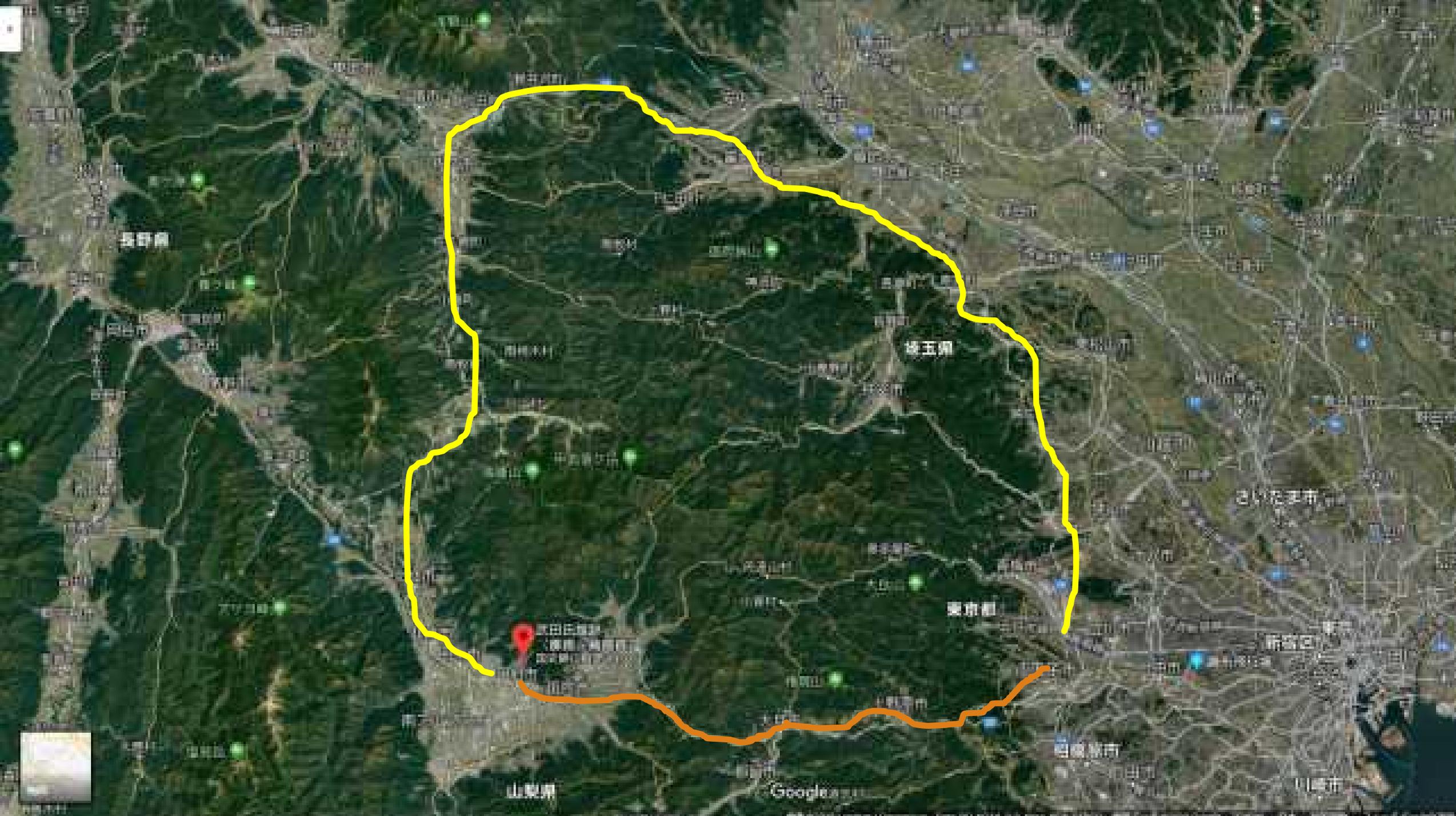


滝山城を攻略しよう

正解発表







長野県

松本市

安曇野市

山梨県

Google

川崎市

さいたま市

新宿区

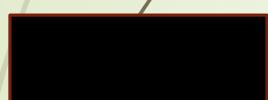
昭島市

石川市

大田区
東京都大田区
大田区

永禄12(1569)年10月 滝山合戦時の武田軍の 包囲

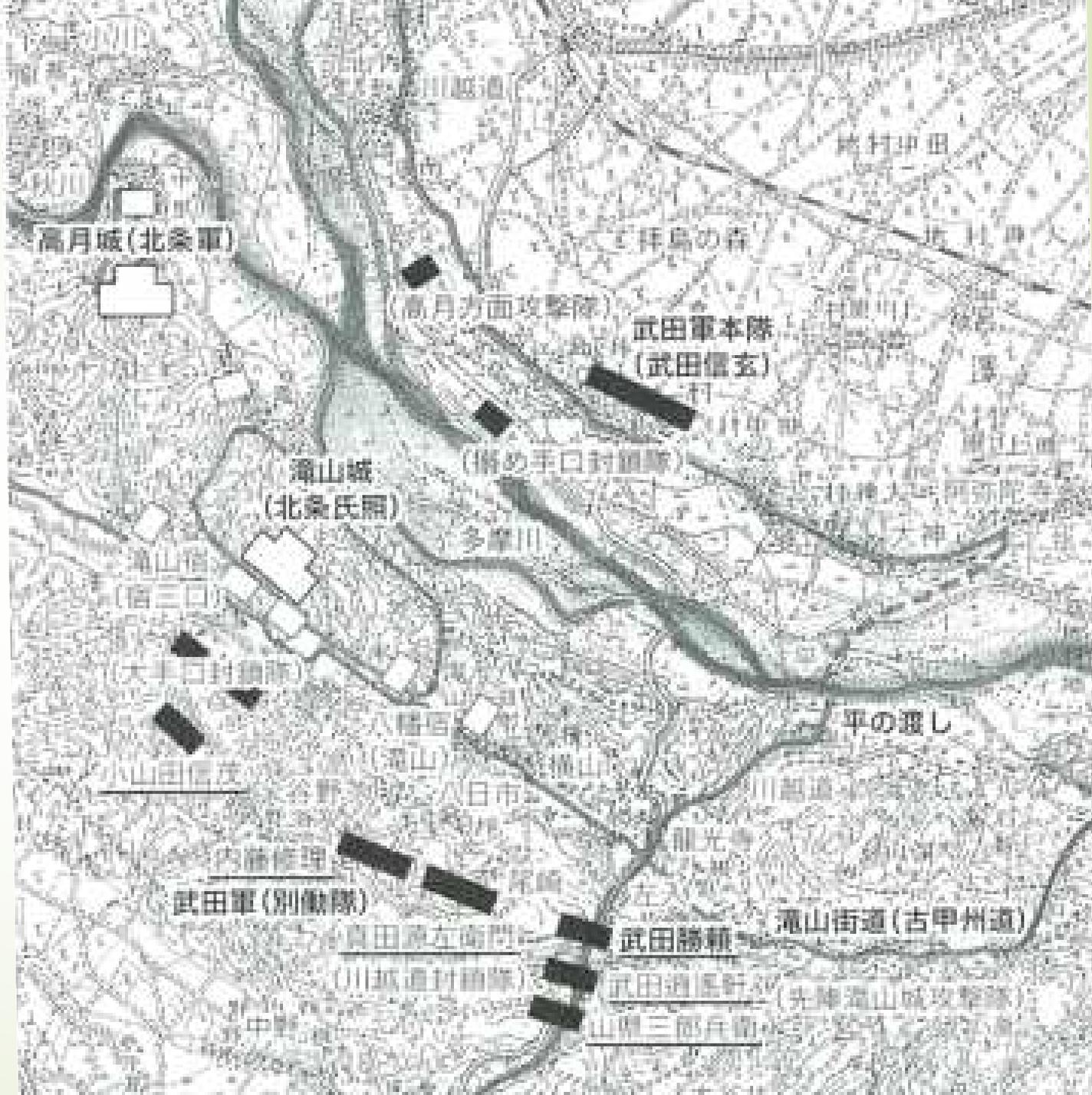
(軍記物語より推定)



武田軍



北条軍







∴ 滝山城跡





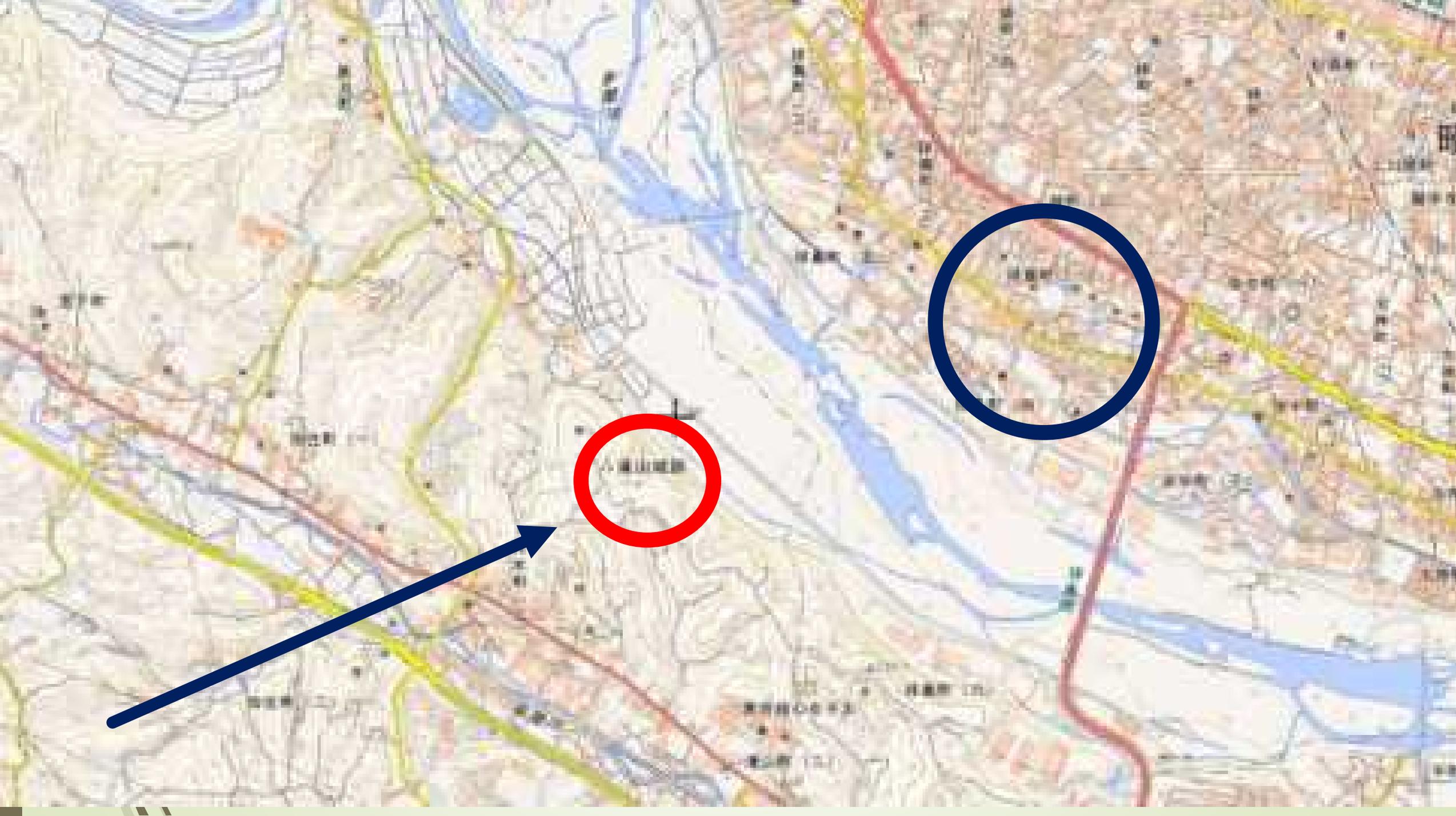
白鷺神社
白鷺神社

白鷺神社
白鷺神社

白鷺神社

白鷺神社
白鷺神社

Google



「拝島
大日堂の森」

拝島大師



- 
- 
- ➡ 中世：戦国時代
から
 - ➡ 近世：江戸時代
へ



昭島市

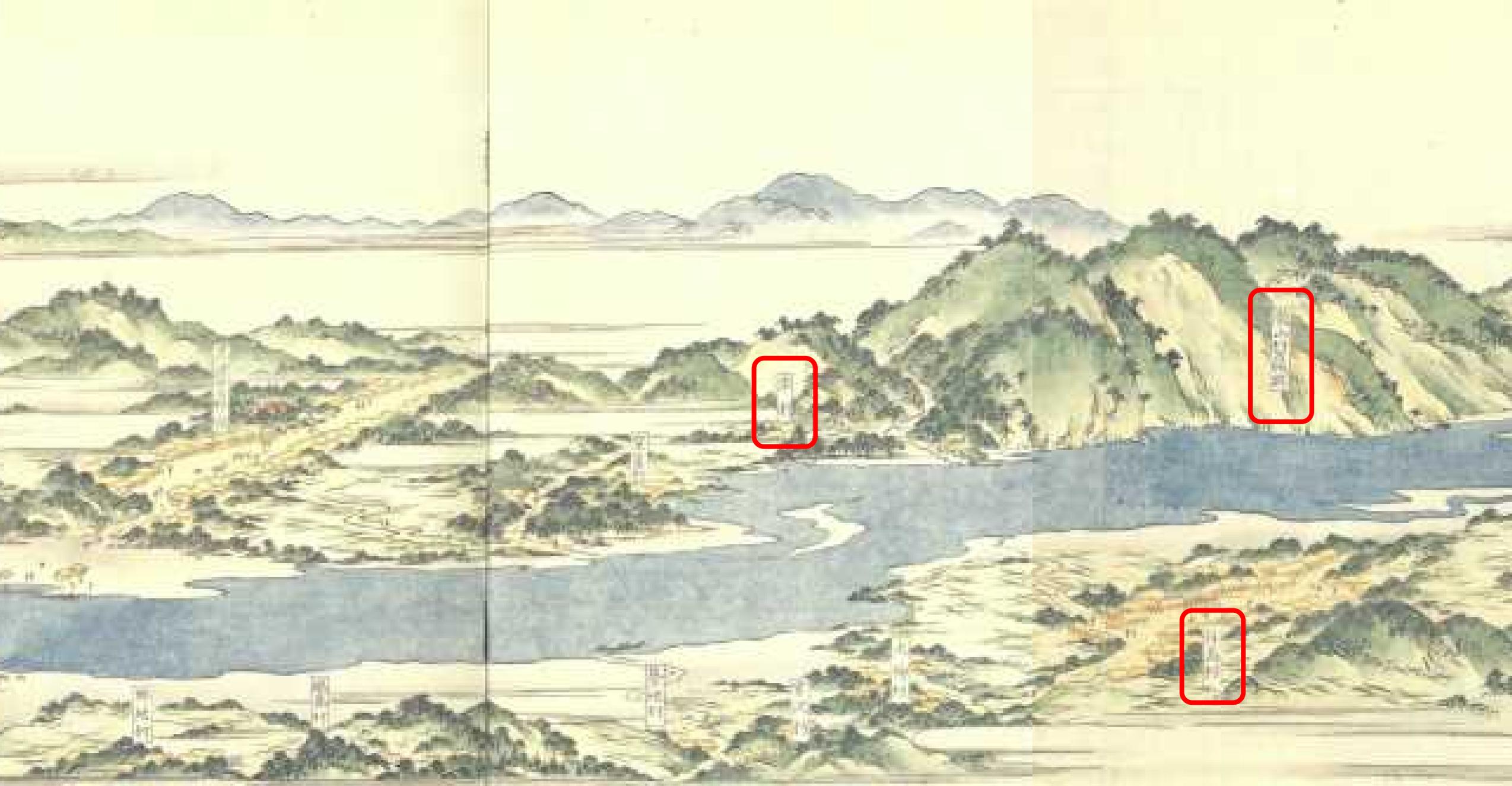
平の渡し跡

湯山城跡

○

○

+



平の渡し跡

現在の八王子市平と大神町との間にあった渡船の渡り場

この渡し場は、現在の日野用水堰付近にあった

「渡船の跡」にちなみ、大正一八年（一九二〇）年

「渡船の跡」として、この渡し場を「平の渡し跡」として

「平の渡し跡」として

昭島市教育委員会





- 
- ➡ 「なぜ」「どうして」と興味を持って調べてみると、身近なものが、自分の知っている歴史にたどりつくこともあるかもしれません。
 - ➡ あなたの身近な城を調べてみて、自分が知らなかった戦国時代のエピソードを見つけてみてください。
 - ➡ 自分の知らない「歴史」を発掘してみよう。

参考文献

- 西股総生.2017.『首都圏発 戦国の城の歩きかた』KKベストセラーズ.
- 西股総生.2016.『図解 戦国の城がいちばんよくわかる本』KKベストセラーズ.
- 清野明.2018.『関東周辺歴史トレッキング 攻める山城50城』山と溪谷社.
- 村井章介.2016.『分裂から天下統一へ シリーズ日本中世史④』岩波書店.
- 前川實.2016.『決戦！八王子城 直江兼続の見た名城の最後と北条氏照』揺籃社.
- 黒田基樹.2018.『ミネルヴァ日本評伝選 北条氏政 一乾坤を截破し太虚に帰す一』ミネルヴァ書房.
- 田中正光.2016.『滝山城戦国絵図 中世城郭のからくり』揺籃社.
- 田中正光.2007.『よみがえる滝山城 戦国の風雲をかけぬけた天下の名城』揺籃社.
- 今尾恵佑.2001.『多摩川絵図 今昔一源流から河口まで』けやき出版.

参考文献

- 今泉慎一.2017.『難攻不落の城郭に迫る！『山城』の不思議と謎』実業之日本社.
- 岩瀬佳弘(編).2018.『歴史人 激闘！戦国の城と合戦 第9巻第5号』KKベストセラーズ.
- 村井章介.2016.『分裂から天下統一へ シリーズ日本中世史④』岩波新書.
- NPO法人 滝山城跡群・自然と歴史を守る会.2014.『よみがえる滝山城』
〈<http://takiyamajo.com/>〉 2018年6月1日アクセス.
- 国立国会図書館デジタルコレクション『武蔵名勝図絵 多摩郡之部 巻第9』
〈<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1172232>〉 2019年1月30日アクセス.
- 帝国書院『こどもと地図』.寺本潔.「正しく教えたい3～4年地図指導の3ポイント-段彩・地名の範囲・索引-」
〈https://www.teikokushoin.co.jp/journals/child_map/pdf/201201/02_jrcmb1_2012_01_p01_04.pdf〉 2019年2月27日アクセス.

滝山城を舞台に戦国時代を学ぼう

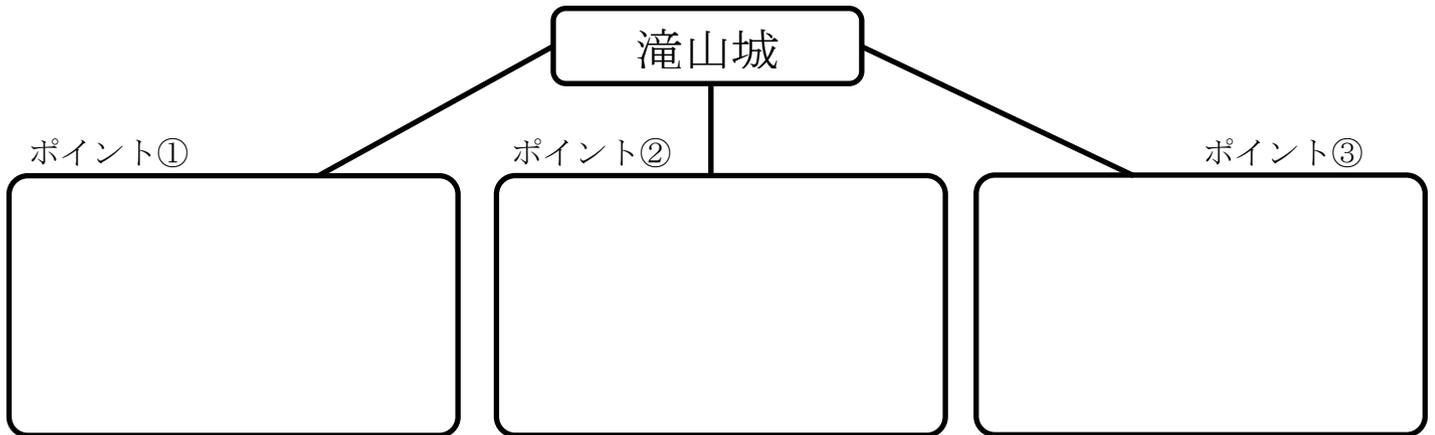
啓明学園中学校高等学校
社会科 佐藤 竜之

名前： _____

「滝山城を舞台に戦国時代を学ぼう」

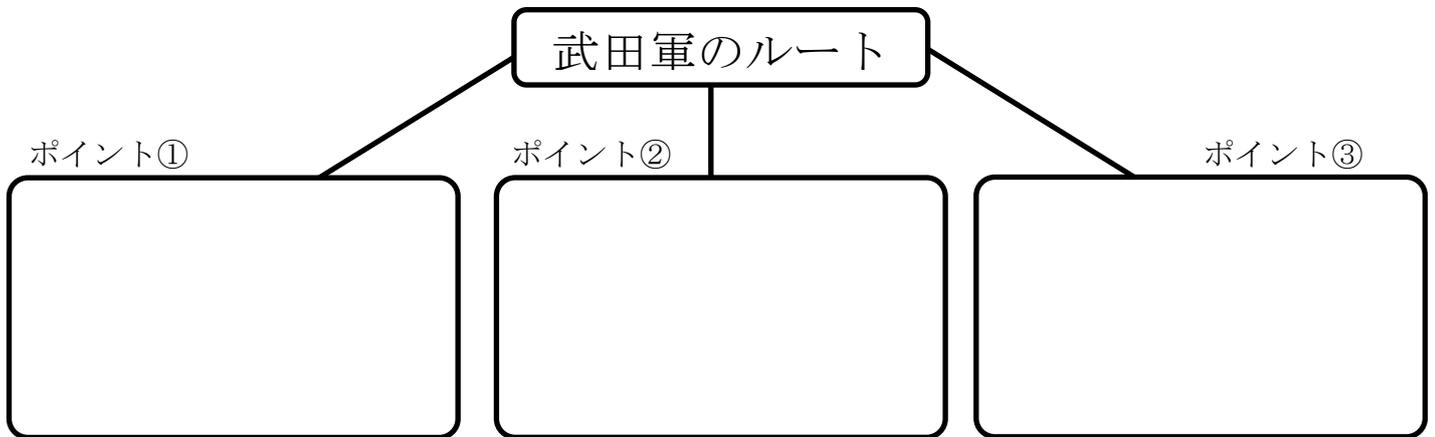
課題1 滝山城を築こう

城造りのポイント どんな場所に城を作ると良いだろう？

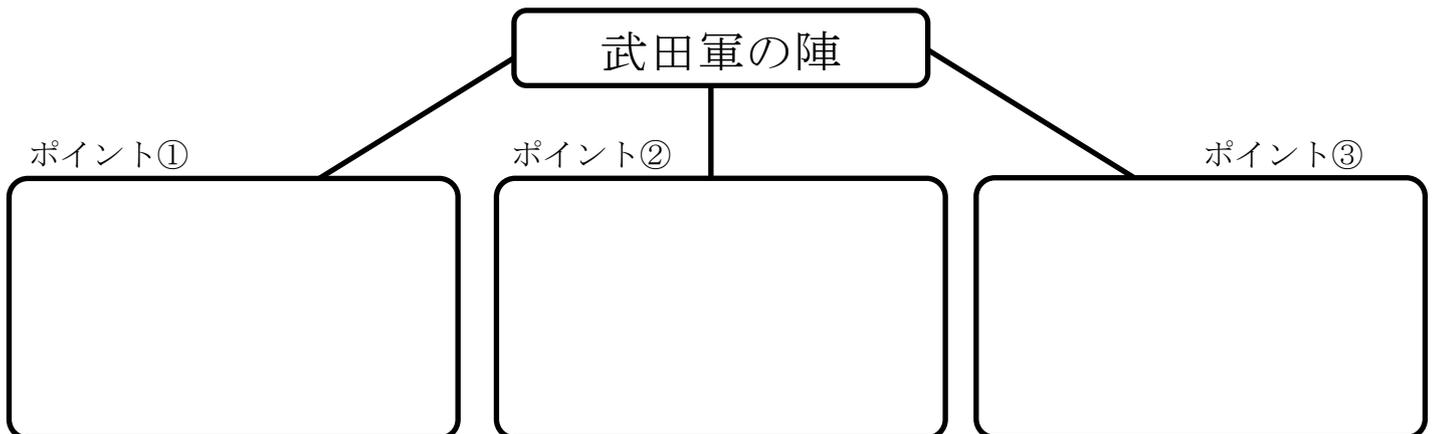


課題2 武田信玄/勝頼になって滝山城を攻略しよう

課題2-1 武田軍がどのルートで滝山城へ侵攻していったのだろうか。



課題2-2 滝山城へ侵攻して来た武田軍は、どこに陣をかまえたのだろうか。



- 今日の体験を振り返り、自分自身で取り組みを採点してみよう。出来たと思う部分に○をつけてみましょう。
○評価は「3」が標準値となります。

学習課題	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の城の歴史と、その特徴について理解しよう ・等高線の読み取り方のルールを理解しよう ・課題1 北条氏照になって滝山城を建てよう ・課題2 武田信玄になって滝山城を攻略しよう 				
	1	2	3	4	5
日本の城の歴史についての理解	日本の城の歴史について、まったく理解できなかった。	日本の城の歴史と、特徴について、具体例を一つ理解できた。	日本の城の歴史の流れと、それぞれの特徴について理解できた。	日本の城の歴史の流れについて、具体例を一つ挙げて説明することが出来る。	日本の城の歴史の流れについて、各時代の具体例を挙げて、説明することが出来る。
等高線の読み取り方についての理解	等高線の読み取り方や、ルールをまったく理解できなかった。	等高線の読み取り方のルールを一つだけ理解できた。	等高線の読み取り方のルールは理解できた。	等高線の読み取り方のルールを活用して、地形を読み取ることが出来た。	等高線の読み取り方のルールを活用して、地形を読み取ることが出来、地形の特徴について説明することが出来る。
滝山城を建てる場所を探す方法	滝山城が建てられた場所についての特徴を、まったく考えることができなかった。	滝山城が建てられた場所について、根拠は挙げられないが、探すことは出来た。	滝山城が建てられた場所を、根拠を一つ挙げて、それに基づいて探すことが出来た。	滝山城が建てられた場所を、根拠を二つ以上挙げて、それに基づいて探すことが出来た。	複数の根拠を上げて、滝山城が建てられた場所を探すことが出来た。また、その根拠を活用して、なぜそこに建てられたかを説明することが出来る。
武田軍の通った道と陣をかまえた場所を探す方法	武田軍の通った道と、陣をかまえた場所を、まったく考えることができなかった。	武田軍の通った道と、陣をかまえた場所を、根拠は挙げられないが、探すことは出来た。	武田軍の通った道と、陣をかまえた場所を、根拠を一つ挙げて、それに基づいて探すことが出来た。	武田軍の通った道と、陣をかまえた場所を、根拠を二つ以上挙げて、それに基づいて探すことが出来た。	複数の根拠を上げて、武田軍の通った道と、陣をかまえた場所を探すことが出来た。また、その根拠を活用して、なぜそうだったのかを説明することが出来る。